



## 平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社エラン

上場取引所 東

コード番号 6099

URL <http://www.kkelan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻井 英治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO 管理本部長 (氏名) 原 秀雄 (TEL) 0263(29)2684

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績 (平成29年1月1日~平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	11,231	—	631	—	639	—	456	—
28年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 456百万円 (ー%) 28年12月期第3四半期 ー百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	30.73	30.18
28年12月期第3四半期	—	—

(注) 1. 第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第3四半期	6,124	3,291	53.7	221.02
28年12月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 3,291百万円 28年12月期 ー百万円

(注) 1. 第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年12月期の数値については記載していません。

2. 当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の平成28年12月期の年間配当金は、1株当たり6.00円となります。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の平成28年12月期の年間配当金は、1株当たり6.00円となります。

3. 平成 29 年 12 月期の連結業績予想（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	15,000	—	900	—	900	—	630	—	42. 41

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無  
 2. 第 1 四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年増減率は記載しておりません。  
 3. 当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。業績予想の「1 株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数により算定しております。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
 （連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	14,890,000株	28年12月期	14,840,000株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	162株	28年12月期	92株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	14,859,186株	28年12月期3Q	14,719,946株

- （注）当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、第1四半期連結会計期間において、当社が属する業界における成長力及び競争力の強化を図るため、当社と資本業務提携関係にあった株式会社エルタスク（以下「エルタスク」という）を子会社化しました。これにより、第1四半期連結会計期間より、エルタスクを連結の範囲に含めておりますが、みなし取得日を平成29年3月31日としているため、当第3四半期連結累計期間は、エルタスクの6か月間（平成29年4月1日から同年9月30日まで）の業績を連結しております。

また、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期及び前連結会計年度末との比較分析は行っていません。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善傾向が続き、国内景気は総じて緩やかな回復基調で推移しました。

一方、足踏み状態が続く個人消費に加え、海外における不安定な政治動向や地政学的リスクの高まり等の影響が懸念されるなど、景気の下振れリスクは多数存在しており、依然として国内景気の先行きは不透明な状況にあります。

当社グループが属する医療・介護業界につきましては、平成29年10月1日現在、65歳以上人口が3,515万人、総人口の27.7%（総務省統計局 人口推計—平成29年10月報—）を占めるなど高齢化が一層進み、当社グループに係るサービスの市場規模はますます拡大するものと思われま

す。こうした環境の中、当社は、介護医療関連事業の主力サービスである「CS（ケア・サポート）セット」をより普及・拡大させるために、平成29年7月3日に開設した新潟支店（新潟県新潟市）を含めた当社11営業拠点において、営業活動を施設（病院及び介護老人保健施設等）に対して展開してまいりました。これにより、当社における当第3四半期連結累計期間の新規契約の施設数は81施設、契約終了施設数は16施設となり、当第3四半期連結会計期間末のCSセット導入施設数は、前事業年度末より65施設増加し829施設となりました。

また、東北エリア4営業拠点（岩手、宮城、青森、秋田）において、CSセットと同種のサービスである「LTセット」を展開しているエルタスクの当第3四半期連結会計期間の新規契約の施設数は15施設、契約終了施設数は6施設となり、当第3四半期連結会計期間末のLTセット導入施設数は、連結を開始した平成29年3月末より9施設増加し134施設となりました。

これにより、当社グループ全体における当第3四半期連結会計期間末のCSセット導入施設数とLTセット導入施設数の合計数は963施設となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,231,199千円、営業利益は631,257千円、経常利益は639,063千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は456,644千円となりました。

なお、平成29年10月1日を効力発生日として、当社普通株式を1株につき2株の割合をもって分割いたしました。これは、投資単位当たりの金額を引き下げるとともに、株式数を増加させることにより株式の流動性を高め、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えることを目的としております。

また、当社は、平成29年11月1日より、岡山支店（岡山県岡山市北区）の営業を開始いたしました。岡山支店は、岡山県全域及び鳥取県全域並びに兵庫県西部域を営業活動範囲とし、地域に密着したより細やかで迅速なサービスを提供してまいります。

今後、当社グループは、岡山支店を含めた当社12営業拠点及びエルタスク4営業拠点の全国16拠点から、CSセット及びLTセットの導入施設（病院・介護老人保健施設等）の開拓をさらに進め、全国的な営業活動・事業拡大に努めてまいります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は6,124,426千円となりました。

流動資産は5,516,543千円となりました。主な内訳は、現金及び預金2,041,891千円、売掛金1,991,619千円、未収入金1,168,820千円、商品422,039千円であります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は2,833,419千円となりました。

流動負債は2,833,419千円となりました。主な内訳は、買掛金2,149,608千円、未払法人税等132,057千円であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は3,291,006千円となりました。主な内訳は、資本金563,196千円、資本剰余金533,196千円、利益剰余金2,194,759千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月12日付「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」で公表いたしました平成29年12月期通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動に該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、株式会社エルタスクの株式を取得し子会社化したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,041,891
売掛金	1,991,619
商品	422,039
貯蔵品	2,825
未収入金	1,168,820
その他	154,605
貸倒引当金	△265,259
流動資産合計	5,516,543
固定資産	
有形固定資産	286,978
無形固定資産	
のれん	175,882
その他	63,999
無形固定資産合計	239,882
投資その他の資産	81,022
固定資産合計	607,882
資産合計	6,124,426
負債の部	
流動負債	
買掛金	2,149,608
未払法人税等	132,057
賞与引当金	35,159
その他	516,594
流動負債合計	2,833,419
負債合計	2,833,419
純資産の部	
株主資本	
資本金	563,196
資本剰余金	533,196
利益剰余金	2,194,759
自己株式	△145
株主資本合計	3,291,006
純資産合計	3,291,006
負債純資産合計	6,124,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	11,231,199
売上原価	8,312,214
売上総利益	2,918,985
販売費及び一般管理費	2,287,727
営業利益	631,257
営業外収益	
経営指導料	3,000
その他	5,570
営業外収益合計	8,570
営業外費用	
固定資産除却損	485
固定資産売却損	269
その他	10
営業外費用合計	764
経常利益	639,063
特別利益	
段階取得に係る差益	27,000
特別利益合計	27,000
税金等調整前四半期純利益	666,063
法人税、住民税及び事業税	245,509
法人税等調整額	△36,090
法人税等合計	209,418
四半期純利益	456,644
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	456,644

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	456,644
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	456,644
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	456,644
非支配株主に係る四半期包括利益	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

当社グループは、介護医療関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

株式分割

当社は、平成29年8月24日開催の取締役会において、株式分割を行う旨の決議をし、平成29年10月1日付で当該株式分割を実施いたしました。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式数の増加により株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えるとともに、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

① 分割の方法

平成29年9月30日(実質上、平成29年9月29日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式について、1株につき2株の割合をもって分割いたしました。

② 株式分割前の発行済株式総数

普通株式 7,445,000株

③ 今回の分割により増加する株式数

普通株式 7,445,000株

④ 株式分割後の発行済株式総数

普通株式 14,890,000株

⑤ 株式分割後の発行可能株式総数

普通株式 48,000,000株

3. 株式分割の効力発生日

平成29年10月1日

なお、「1株当たり情報」は、当該株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。